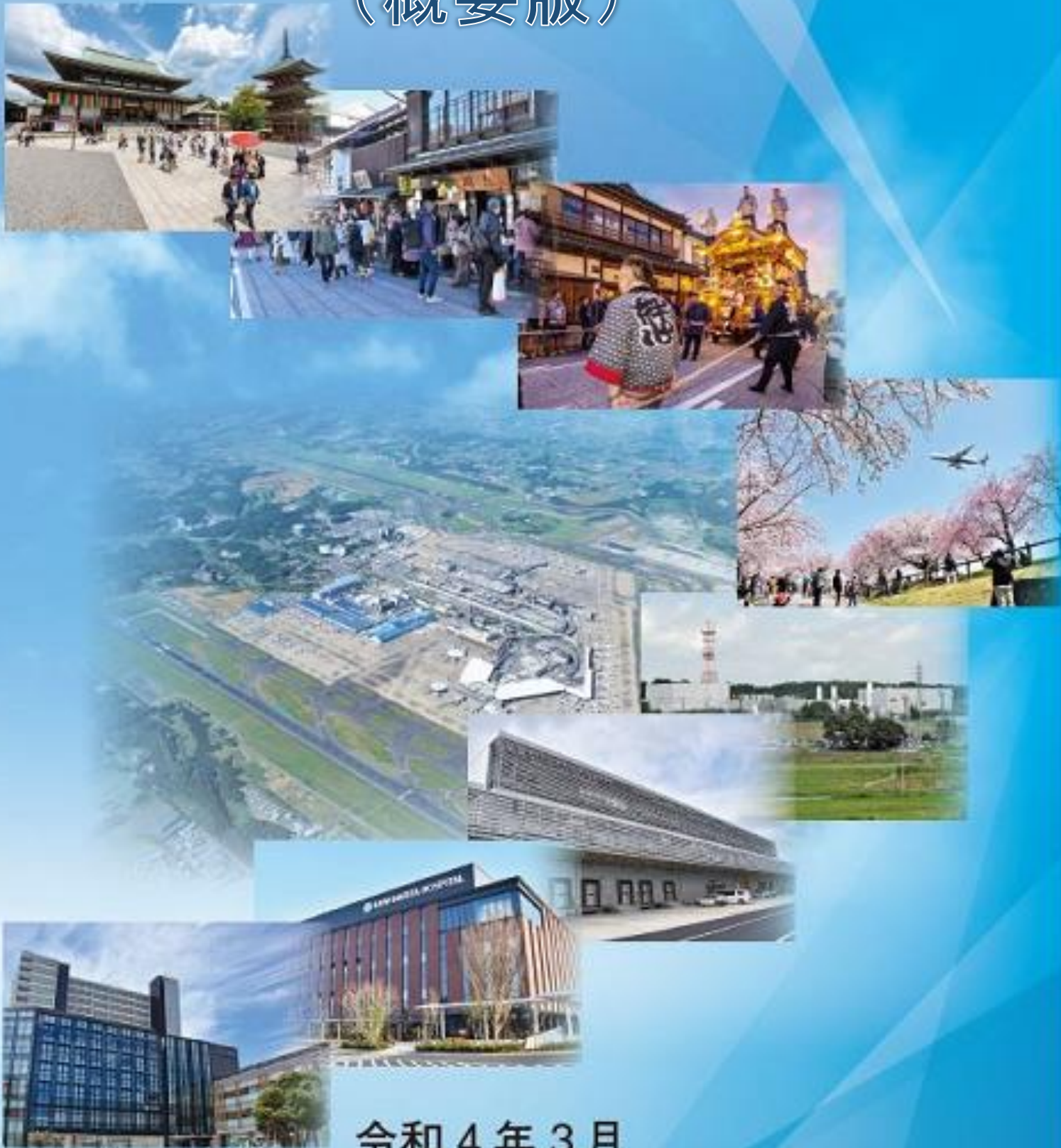


成田市商工業振興計画 (概要版)



令和4年3月
成田市

● 計画改定の目的

本市は、成田山新勝寺への参詣のまち、日本の空の玄関口として発展し、平成 18(2006)年には、下総町、大栄町との合併により、人口約 12 万人を有する北総台地の中核都市として更なる飛躍を果たしました。空港や幹線道路沿線、鉄道各路線の駅周辺には様々な分野の企業が進出し、市内 4 か所の工業団地には約 50 社もの企業が立地しています。また、郊外部には大規模商業施設が立地し、広域から買物客を集めています。

こうした発展経緯や特性を有する本市商工業に関し、その基盤の安定及び強化並びにその健全な発展に寄与することを目的に、平成 20(2008)年 3 月に「成田市商工業の振興に関する条例」を制定しました。さらに平成 26(2014)年 3 月には、同条例に基づいて「成田市商工業振興計画」を策定し、平成 29(2017)年 3 月に同計画の中間見直しを行いました。

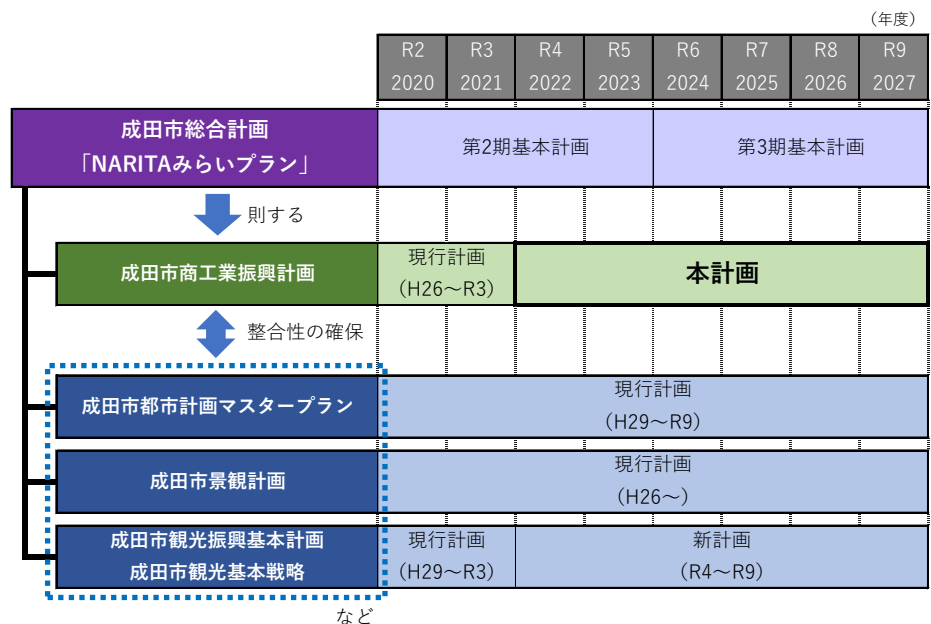
その後の本市商工業を取り巻く環境を見ると、近年発生した台風・豪雨や新型コロナウイルス感染症拡大、全国的な人口減少・少子高齢化、働き方改革、DX(デジタル技術の浸透による社会経済活動の革新)やキャッシュレス化の進展、SDGs(持続可能な開発目標)や脱炭素社会への取組の広がりなど、対応すべき様々な課題が生じています。また、本市においては、広域交通ネットワークの整備進展や成田国際空港の更なる機能強化、国際医療福祉大学及び附属病院との連携、新生成田市場の開場など、商工業発展の基盤が更に強化されつつあります。

本計画は、本市商工業が、こうした本市の特性や優位性を生かしながら、内外の環境変化に適切に対応して更に発展していくために、令和 4(2022)年度からの 6 年間における商工業振興の指針として策定するものです。

● 計画の位置付け・期間

本計画は、平成 28(2016)年 3 月に策定された成田市総合計画「NARITAみらいプラン」に則し、同計画の将来都市像「住んでよし 働いてよし 訪れてよしの生涯を完結できる空の港まち なりた」を具体化していくため、本市の商工業振興を計画的に推進するための個別計画です。

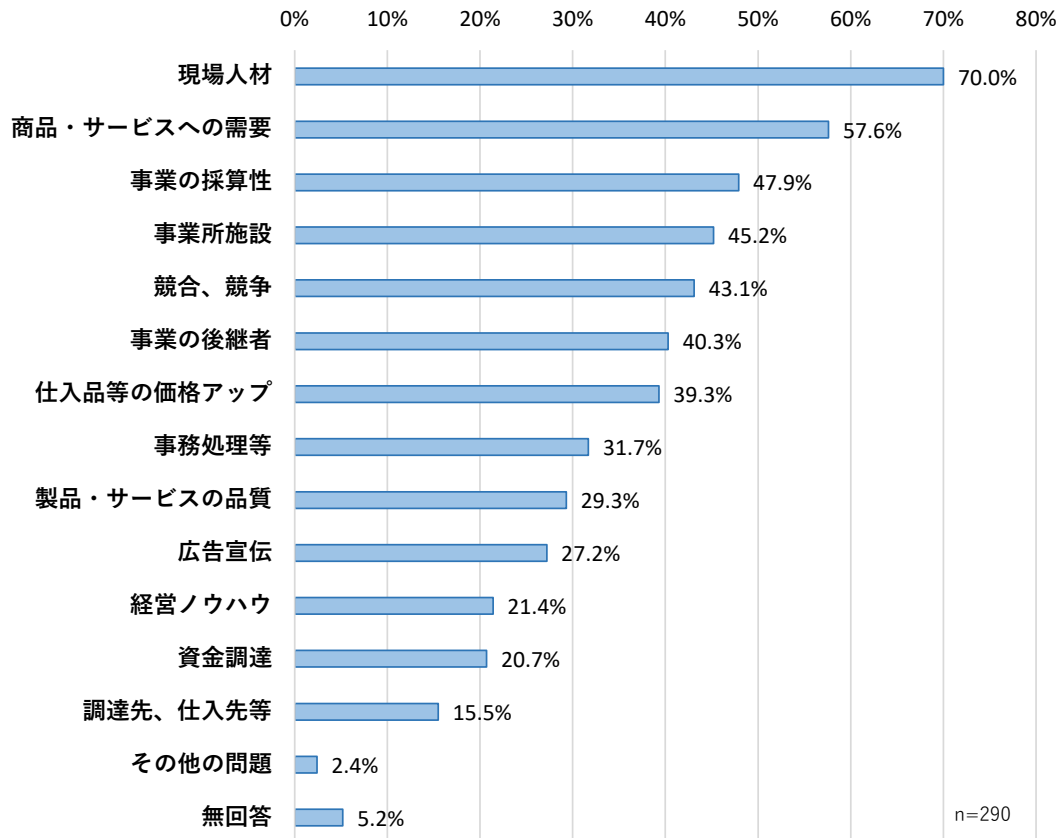
計画期間は、令和 9(2027)年度までの 6 年間とします。なお、上位計画の見直しや将来都市像に影響する社会経済情勢等の変化に対応し、適時適切な見直しを行います。



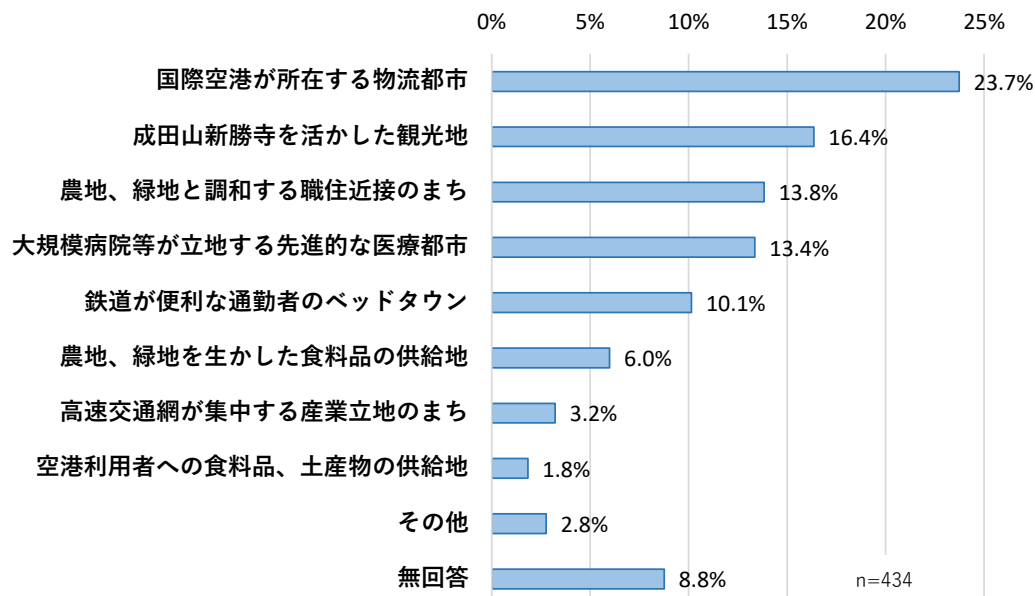
● 成田市商工業の現状

本計画の検討に当たり、アンケート調査やヒアリング調査等を実施し、成田市商工業の現状を把握しました。

■ 成田市内の事業所が現在抱える問題(複数回答)



■ 成田市民が最も伸ばしたい本市の特長



●成田市商工業の課題

各種の基礎調査や成田市商工業振興計画策定会議における議論等を踏まえて、成田市商工業の課題を抽出しました。

基礎調査項目	備考	会議体	開催日
アンケート調査	対象：市民、市内事業所、市内商店会	成田市商工業振興計画策定会議幹事会	令和2年3月25日 令和3年8月25日 令和3年10月28日 令和4年1月27日
商工業団体ヒアリング調査	対象：成田商工会議所、成田市東商工会		
現行計画の評価・分析	担当課シート調査、現行計画及び施策評価資料分析	成田市商工業振興計画策定会議	令和2年3月25日 令和3年8月31日 令和3年11月15日 令和4年2月7日
統計分析調査	国、成田市等による公表統計データの分析		
文献調査	市政モニターアンケート等		



1. 中心市街地及び商業振興に関する課題

- 課題Ⅰ-1 中心市街地の更なる活性化
- 課題Ⅰ-2 商店会のにぎわい回復
- 課題Ⅰ-3 消費行動の変化への対応



土産物店が立ち並ぶ表参道

2. 企業立地促進及び産業振興に関する課題

- 課題Ⅱ-1 立地を希望する企業への支援
- 課題Ⅱ-2 既存企業の再投資支援ニーズへの対応
- 課題Ⅱ-3 工業に対する支援のあり方
- 課題Ⅱ-4 医療関連産業の集積推進
- 課題Ⅱ-5 卸売市場の機能強化
- 課題Ⅱ-6 観光と地域産業、農業と商工業の連携強化



成田市公設地方卸売市場

3. 観光振興に関する課題

- 課題Ⅲ-1 通年型観光地の更なる推進
- 課題Ⅲ-2 安心安全で快適に観光できる受入れ環境の整備



成田国際空港（第2ターミナル）

4. 事業者支援及び雇用・就業に関する課題

- 課題Ⅳ-1 中小企業や創業者に対する支援の継続
- 課題Ⅳ-2 自然災害等発生時における被災事業者支援
- 課題Ⅳ-3 安定的な人材確保
- 課題Ⅳ-4 人材育成や就業支援の継続



創業支援（創業セミナー）

● 商工業振興の基本的な考え方

1. 基本理念

前計画では、成田市総合計画「NARITAみらいプラン」の将来都市像を踏まえ、「『住んでよし 働いてよし 訪れてよし』の成田のまちづくり」を計画の基本理念としていました。この基本理念の下、推進した前計画により、本市商工業は小売業の商品販売額や製造業の製造品出荷額等が増加するなど、着実に成長を続けているのに加え、成田市総合計画「NARITAみらいプラン」の将来都市像は令和9（2027）年度の実現を目指すものであることから、本計画の基本理念については、前計画から引き継ぎ、次のとおり掲げます。

『住んでよし 働いてよし 訪れてよし』の成田のまちづくり

「住んでよし」

快適でにぎわいのあるまちが形成されるとともに、市民が地域で買物や交流ができ、暮らしやすい環境を整備するための生活支援型産業や国際都市にふさわしい文化創造型産業が育まれている「住んでよし」のまちづくりを進めます。



民間会社との協力・連携により実施している移動販売

「働いてよし」

成田国際空港や広域交通ネットワーク、成田山新勝寺をはじめとする観光資源など本市の特長を生かして物流・空港関連産業や製造業、医療関連産業、観光業、商業等を振興し、市民が快適に働くことができる「働いてよし」のまちづくりを進めます。



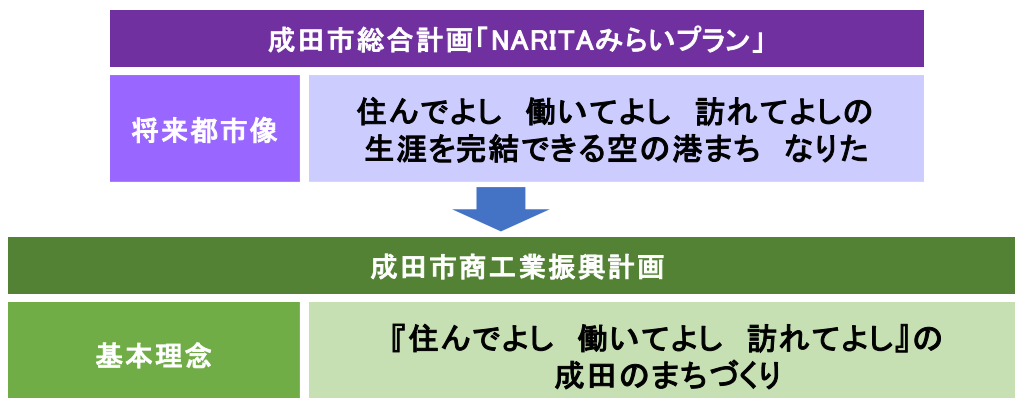
豊住工業団地

「訪れてよし」

成田山新勝寺や門前の町並み、成田国際空港など既存の観光資源を生かすとともに、本市に息づく様々な産業と観光との連携等により新たな観光資源を創出し、国内外の観光客がいつ来ても楽しく快適に過ごせる「訪れてよし」のまちづくりを進めます。



本市の観光キャラクター「うなりくん」



2. 基本目標

「『住んでよし 働いてよし 訪れてよし』の成田のまちづくり」を実現するため、以下の4つの基本目標を掲げ、基本目標を実現するため施策の方向性を定めます。

(1)基本目標Ⅰ まちのにぎわい向上と商店会の振興

施策の方向	対応する課題:課題Ⅰ-1、課題Ⅰ-2、課題Ⅰ-3
<ul style="list-style-type: none">■ 市民からも市外からの来訪者からも親しまれる、快適でにぎわいのあるまちを形成するとともに、市民の生活に身近な商店会の環境整備や活性化を支援し、地域での買物や交流ができる環境づくりを進めます。■ 市民の多様なニーズに対応し、暮らしやすい環境を整備するための生活支援型産業や、国際都市にふさわしい文化創造型産業の育成を推進します。	

(2)基本目標Ⅱ 企業立地の促進と産業の振興

施策の方向	対応する課題:課題Ⅱ-1、課題Ⅱ-2、課題Ⅱ-3、課題Ⅱ-4、課題Ⅱ-5、課題Ⅱ-6
<ul style="list-style-type: none">■ 成田国際空港の更なる機能強化や圏央道・北千葉道路の整備等により、より一層の拡充が期待される空陸の広域交通ネットワークや各種支援制度を活用し、企業の進出や市内企業の再投資、市内工業団地の発展を促進します。■ 国家戦略特区制度の活用等により企業の産業用地の確保を支援し、本市の特長を生かして物流・空港関連産業や医療関連産業の集積を促進します。■ 新生成田市場は、生鮮食料品等の安定供給基盤や農水産物の輸出拠点、にぎわい創出施設としてのポテンシャルを有していることから、戦略的に機能強化を図ります。■ 製造業や伝統工芸、先端産業、農業などの地域産業と観光施策との連携や、地域の基幹産業である農業と商工業との連携を推進します。	

(3)基本目標Ⅲ 観光の活性化

施策の方向	対応する課題:課題Ⅲ-1、課題Ⅲ-2
<ul style="list-style-type: none">■ 本市観光の中心である成田山新勝寺や日本遺産に認定された門前の町並み、成田国際空港などの既存の観光資源を活かすとともに、新たな観光資源の発掘・育成により、国内外から訪れる観光客が快適に過ごせる国際性豊かな通年型観光地を引き続き推進します。	

(4)基本目標Ⅳ 事業者の支援と雇用・就業の促進

施策の方向	対応する課題:課題Ⅳ-1、課題Ⅳ-2、課題Ⅳ-3、課題Ⅳ-4
<ul style="list-style-type: none">■ 中小企業の経営基盤確保に向けて商工団体等と連携しながら中小企業の経営安定や自然災害等への対応力強化に資する取り組みを推進するとともに、創業を促進する環境を整備することにより、地域経済の活性化を図ります。■ 事業者の事業承継や人材確保・定着を支援するとともに、市民の就業の円滑化や働きやすい環境づくりを推進します。	

● 施策の体系

基本目標実現のために展開する基本施策及び個別施策は以下のとおりです。

本計画では、前頁の基本目標だけではなく、関連するSDGsの目標も意識して施策の推進を図ります。また、本計画では、基本理念「『住んでよし 働いてよし 訪れてよし』の成田のまちづくり」の実現への効果が特に高いと見られる個別施策を「重点施策」に位置付け、先導的・優先的に取り組みます。

■ 施策の体系

基本理念	基本目標	基本施策	個別施策	重点施策
住んでよし 働いてよし 訪れてよし 『成田のまちづくり』	I まちのにぎわい向上と商店会の振興 関連するSDGsの目標:8、9、11、12、17	①中心市街地の魅力向上	1)中心市街地の景観の保全・形成	
			2)表参道の魅力向上	★
		②商店会の振興	1)商店会の振興	★
	2)個店の魅力づくりの支援		★	
	③市民ニーズに応える産業の育成	1)生活支援型産業の振興		
		2)文化創造型産業の振興		
	II 企業立地の促進と産業の振興 関連するSDGsの目標:8、9、11、12、17	①企業立地の促進	1)企業立地促進制度の利用促進	★
			2)産業用地の情報共有及び空き公共施設の利活用の推進	
		②工業の振興	1)既存企業への支援	
			2)工業団地への支援	
		③産業集積の促進	1)物流・空港関連産業の集積促進	
	2)医療関連産業の集積促進			
	④卸売市場の機能強化	1)新生成田市場の輸出拠点化	★	
		2)新生成田市場のにぎわい創出		
	⑤地域産業を活用した連携促進	1)様々な産業の連携促進		
		III 観光の活性化 関連するSDGsの目標:8、9、11、17	①既存の観光資源の更なる活用	1)既存の観光資源の更なる活用
	2)観光客が快適に過ごせる環境の整備			
	②新たな観光資源の発掘・整備	1)新たな観光資源の発掘・整備	★	
		IV 事業者の支援と雇用・就業の促進 関連するSDGsの目標:8、9、10、17	①中小企業の経営支援	1)中小企業の経営支援
	2)創業の支援			
3)自然災害・感染症発生時の経営支援				
②商工団体の活動に対する支援	1)商工団体の活動に対する支援			
	③人材確保・雇用の支援	1)人材確保・定着の支援	★	
		2)就業の促進		
3)働きやすい環境づくり				

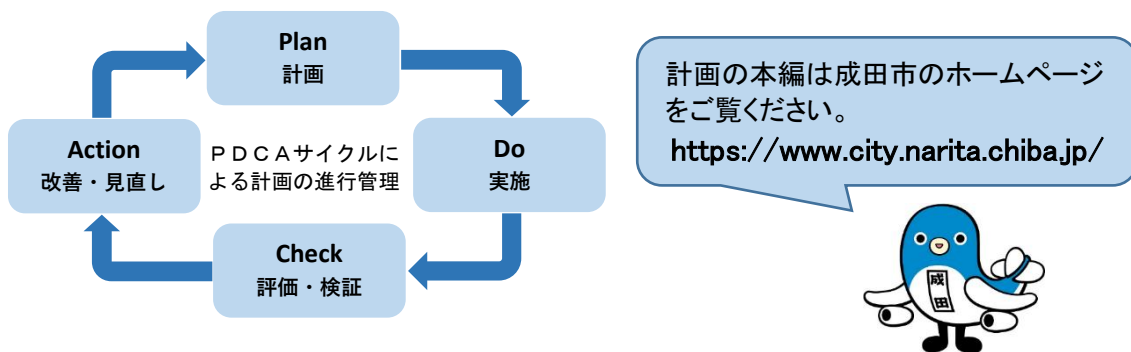
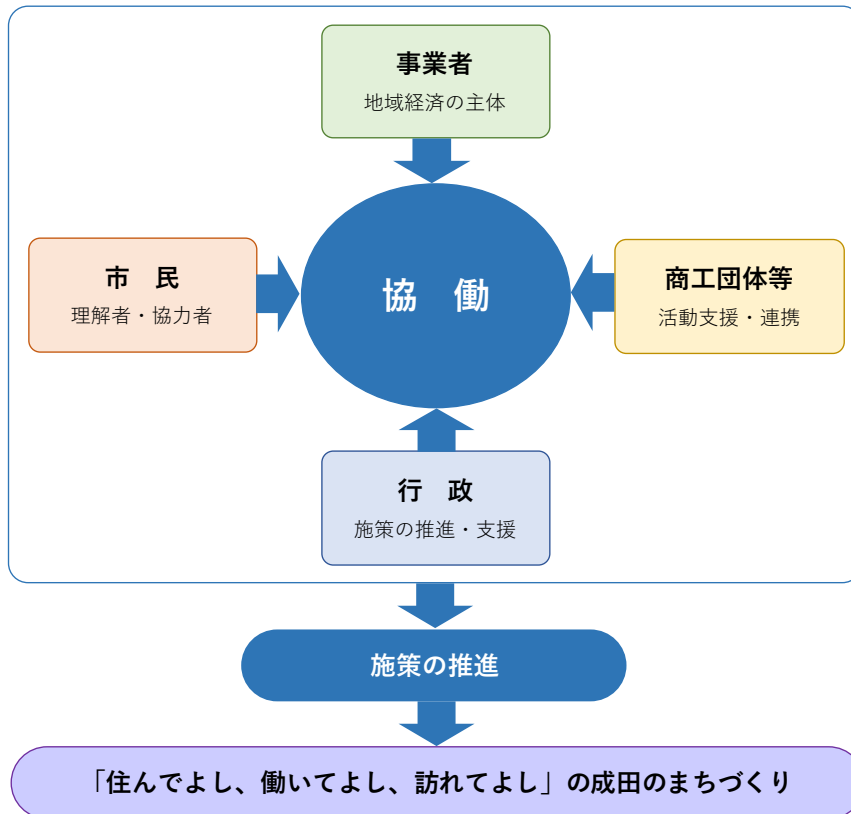
■ SDGsの17のゴール(目標)のうち、本計画に関連性の高い6つのゴール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



● 計画の推進

本計画は、民間と行政の協働体制のもと、各主体がそれぞれの業務や活動の中で施策の推進に積極的に取り組みながら進めていきます。各主体は、計画の実施を通じて課題の把握に努め、相互に情報共有しながら、課題解決の方策を検討・推進していきます。



成田市商工業振興計画（概要版）

令和4（2022）年3月

発行 成田市
編集 経済部 商工課

〒286-8585

成田市花崎町 760 番地

TEL 0476-22-1111（代）